



今回は、現代ビジネス学科での国際交流についてお伝えします。

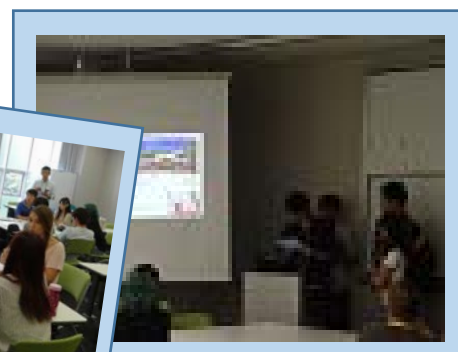
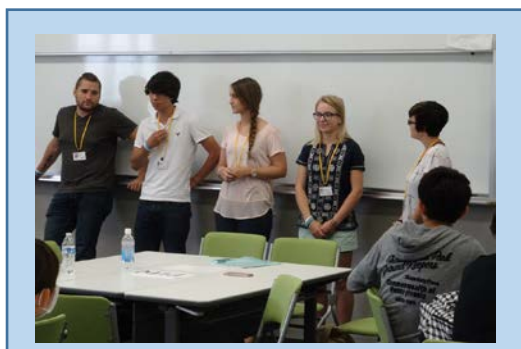
マハサラカム大学と学術交流の協定を締結

現代ビジネス学部は、海外の大学と交換留学や学術交流の協定を結んでいます。2016年4月7日(木)には、本学にてタイ王国マハサラカム大学社会科学部ビジネススクールと、相互の学術教育交流を深めるため、学生交流・学術交流の協定を結びました。本学の看護学科では、4年前からマハサラカム大学と学術交流を行っていますが、そのご縁で現代ビジネス学部とビジネススクールも相互交流することになりました。6月には、さっそくマハサラカム大学の学生11名が、本学のサマーキャンプに参加し、本学学生とも交流しました。今後さらに活発に学生・教職員の交流が行われ、双方の関係が深まっていくことを期待しています。



Mission Trip to Japan の皆様との交流会

2016年6月8日(水)、加古川バプテスト教会にアメリカ・サウスカロライナ州から滞在中の Mission Trip to Japan (MTJ) の方々5名が本学に来られ、現ビズ1年生と交流しました。MTJの皆様からは、英語でのアメリカ文化の紹介のほか、ミュージシャンによる歌の演奏がありました。現ビズの学生からは、4つのグループで地元の文化や観光名所についてまとめた内容を英語で紹介しました。その後、5つのグループに分かれて、英語を使ったゲーム、学生1人ひとりの自己紹介を行い、MTJの方からの質問に答える形で、相互に親睦を深めました。



MTJの皆様との交流会(つづき)

午前の交流会のあと、MTJの皆様からのリクエストにより、本学の学食でランチを一緒に楽しみ、その後、姫路城を見学しました。学食のメニューや食券の買い方を説明したり、姫路城の紹介など、現ビズの学生にとっては、海外からのお客様に対するはじめての「おもてなし」体験でしたが、楽しい時間を過ごしました。



現ビズ主催サマーキャンプ

2016年6月24日(金)から2週間の日程で、現ビズ主催の「兵庫大学サマーキャンプ」を実施しました。タイ・マハサラカム大学ビジネススクール、韓国釜慶大学校、米カリフォルニア州立ベーカーズフィールド校から20名の留学生が、日本の経済、ビジネスや観光、本学エクステンション・カレッジの協力を得て日本語や日本文化などを学びました。オープニングセレモニーでは、三宅学部長のあいさつを、現ビズの2人の学生がそれぞれ英語と韓国語に訳しました。

プログラムの中では、本学教員による授業のほか、現ビズ学生による神戸の観光スポットを紹介するプレゼンテーション、本学栄養マネジメント学科の学生による和食の調理実習もあり、さまざまな体験を通じて相互の交流を深めました。最終日には、ホストファミリーやキャンパスライフをサポートした学生スタッフを招いてフェアウェルパーティを開催しました。思い出の写真の一部を紹介します。



Facebook ページ「兵庫大学現代ビジネス学部」にて、現ビズ最新情報を随時発信しています。是非ご覧ください。